

滋賀県守山市 バンカープランツの植栽(カボチャ)

バンカープランツの植栽で天敵を活用。
農薬使用を極力抑えた栽培法を実践し、生物多様性保全に寄与。

取組者名 大井慎太郎

所在 滋賀県守山市

取組作物 カボチャ



作業体系

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
●	—————				●				
ソルゴー 播種					ソルゴーすき込み				
	●	—————				●			
	カボチャ定植					カボチャ収穫			

取組のきっかけ
取組概要

<取組のきっかけ>

・これまで農薬を低減した栽培を行ってきたが、今後、農薬使用を極力抑え、土着天敵を利用した野菜栽培を実践したいという考えから、バンカープランツの植栽に取り組んだ。

<取組概要>

・カボチャの周囲にソルゴーをバンカープランツとして植栽。



環境保全
効果

- ・定植直後にウリハムシの食害がみられたが、薬剤散布しなくても被害の拡大が防げ、生物多様性保全に寄与した。
- ・土壌改良効果は確認中。

その他

- ・地元直売所の環境こだわり農産物コーナーで安定した販売ができ、消費者へのPR効果も高い。

滋賀県甲賀市 IPMの実践、畦畔の人手除草および長期中干し(水稻)

地域でまとまって、IPMや人手除草・長期中干しに取り組むことで、生物多様性保全と地球温暖化防止に寄与

取組者名

甲賀市

所在

甲賀市一円

取組作物

水稻



作業体系

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
元肥 代掻き	種付	追肥	中干し	穂肥	収穫				

● 畦畔草刈

<取組のきっかけ>

- ・当地域では、化学合成農薬と化学肥料を半減する「環境こだわり農業」を従来から実践しているが、さらに環境に配慮した農業を目指して本年度から取り組んだ。

<取組概要>

- ・IPMの実践や畦畔の人手除草、長期中干しに甲賀地域でまとまって取り組んだ。

取組のきっかけ
取組概要



環境保全
効果

- ・畦畔へ除草剤を散布しないことによる生物多様性や水質の保全効果、また長期中干しによるメタン発生抑制の効果が期待される。
- ・また、これらを地域ぐるみでまとまって実施することで、より効果が高まるものと考えられる。

その他

- ・長期中干し、溝切りの実施により、収穫直前までの入水による品質向上および収穫時の作業性の向上に寄与することも期待される。

滋賀県東近江市栗見出在家町

希少魚種等保全水田の設置

集落ぐるみによる「魚のゆりかご水田」の取組で
水田に遡上するフナ類やコイ、希少種のマルタニシ等を育成

取組者名 栗見出在家営農組合ほか

所在 滋賀県東近江市栗見出在家町

取組作物 水稲



作業体系

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
魚道設置	田植え	溝切り	中干し		収穫				

★産卵～稚魚

<取組のきっかけ>

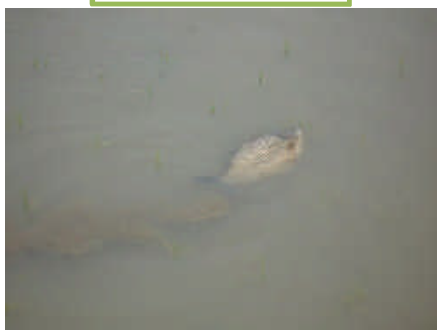
・「水田を昔のように魚の産卵・繁殖の場にして、豊かな生態系を復活したい」との思いから、集落ぐるみで取組を始めた。

<取組概要>

・水田と排水路をつなぐ措置を講じ、魚等が遡上し繁殖できるよう管理する。

取組のきっかけ
取組概要

水田にフナを確認



環境保全
効果

- ・フナ類、コイ、ナマズ等が排水路から遡上し、水田内で生育・成長した。
- ・排水路の魚類等も増加している。

その他

- ・収穫した「魚のゆりかご水田米」はJAと連携し、地域ブランドとして徐々に知名度が上がっている。



滋賀県犬上郡甲良町 炭投入の取組

地域でまとまって水田に炭を投入し、炭素貯留で地球温暖化防止に貢献

取組者名

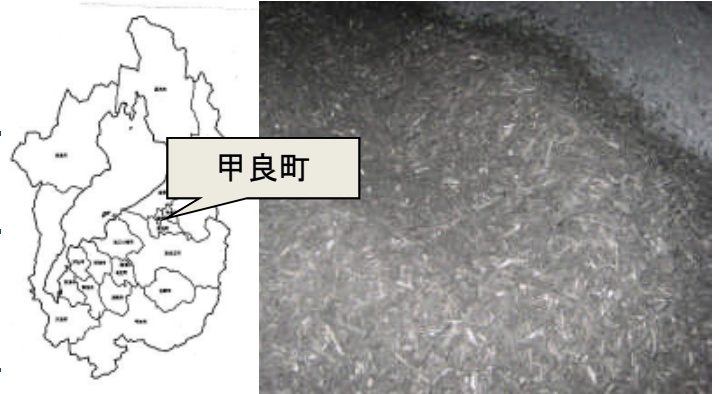
農事組合法人
北落宮農組合

所在

滋賀県犬上郡甲良町

取組作物

水 稲



作業体系

11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
炭投入 すきこみ						移植	収穫			

取組のきっかけ
取組概要

<取組のきっかけ>

・これまでも減農薬・減化学肥料栽培に取り組んでいたが、地域の未利用資源を活用した土壌の改良を目指して、温暖化防止効果のある、炭の投入の取組を開始した。

<取組概要>

・炭の投入と発酵竹粉、豚糞堆肥の施用を組み合わせた水稻の減農薬・減化学肥料栽培を実践。

- ・炭を土壌中に投入することにより、炭素貯留が図れ、温暖化防止に寄与する。
- ・廃棄物として処理される間伐材等を農業生産に活用することで、地域にある未利用資源の循環・活用が図れる。

環境保全
効果



その他

- ・生産した米を「甲良う米(こうら、うまい)」としてブランド化し、炭の投入に取り組む町内9の集落営農組織が設立した「甲良町集落営農組織連合協同組合」を通じて共同販売している。
- ・米食味鑑定士協会主催2011年度米食味分析鑑定コンクールにおいて「特別優秀賞」を受賞し、高い食味評価を得た。

滋賀県長浜市 IPMの実践、畦畔の人手除草および長期中干し(水稻)

地域でまとまって、IPMや人手除草・長期中干しに取り組み、
生物多様性保全と地球温暖化防止に寄与

取組者名

長浜市

所在

長浜市一円

取組作物

水稻



作業体系

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
● 元肥 代播き	● 種付	● 追肥	● 中干し	● 穂肥	● 収穫				

● 畦畔草刈

取組のきっかけ
取組概要

<取組のきっかけ・取組概要>

- ・「農地・水・環境保全向上対策」を契機に、市内の広範囲に環境こだわり農業が浸透し、農産物に対する消費者のニーズも高まってきた。
- ・本年度からはJA等が中心となり、より高度な環境保全型農業を目指して、広域の組織化を行い、まとまってIPMや長期中干しの実践、畦畔の人手除草に取り組んでいる。



環境保全
効果

- ・畦畔へ除草剤を散布しないことによる生物多様性や水質の保全効果、また、長期中干しによるメタン発生抑制の効果が期待される。
- ・また、これらを地域ぐるみでまとまって実施することで、より効果が高まるものと考えられる。

その他

- ・長期中干し、溝切りの実施により、収穫時の作業性の向上が期待される。

